令和9(2027)年度

学　生　募　集　要　項

私費外国人留学生特別選抜

人文社会学部	国際法政学科 人間社会学科 琉球アジア文化学科
国際地域創造学部	国際地域創造学科（昼間主コース）
理　学　部	数理科学科 物質地球科学科 海洋自然科学科
医　学　部	保健学科
工　学　部	工学科
農　学　部	亜熱帯地域農学科，亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科，亜熱帯生物資源科学科 （健康栄養科学コースを除く）

令和　８　年　９　月

琉球大学

願書提出期限　令和８年１１月６日（金）１７：００必着

実施方法等に変更が生じた際には，本学ホームページにて速やかにお知らせします。

問い合わせ先一覧

事　　項	問い合わせ先	電　話　番　号
インターネット出願サイトに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120－752－257
個別学力検査等に関すること	学生部入試課	098－895－8141 098－895－8142
	人文社会学部学務係	098－895－9056
	国際地域創造学部学務係	098－895－8184
	理学部学務係	098－895－8595
	【医学部】西普天間キャンパス事務部学務課入試・学事係	098－894－5513
	工学部学務係	098－895－8583
	農学部学務係	098－895－8738
入学料，授業料の納入に関すること	財務部経理課収入・支出係	098－895－8058
入学料，授業料の免除に関すること	学生部学生支援課学生援護係	098－895－8135
奨学金に関すること	学生部国際教育課留学生係	098－895－8103
障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098－895－8750
学生寮（千原寮）に関すること	学寮事務室	098－895－8101 098－895－8133

※お問い合わせは，原則として志願者本人が行ってください。
※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く）　９：００～１７：００

※各名称について，以下のとおり略記することがあります。
大 学 入 学 共 通 テ ス ト：「共通テスト」
私費外国人留学生特別選抜：「私費」

目 次

１．琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） …… 1

２．試験日程等 …… 2

３．募集人員 …… 2

４．出願要件 …… 3

５．選抜方法等 …… 3

６．選抜試験に係る配点（日本留学試験及び個別学力検査等） …… 7

７．試験日時及び試験場 …… 8

８．出願手続 …… 9

９．受験票 …… １３

１０．入学検定料の支払い …… １３

１１．災害等による入学検定料の特例措置 …… １４

１２．障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等） …… １６

１３．受験に関する注意事項 …… １７

１４．合格発表 …… ２０

１５．入学手続 …… ２０

１６．日本留学試験に関する照会先 …… ２１

１７．個人情報の利用等 …… ２１

１８．入試情報開示に関する事項 …… ２２

○参考情報 …… ２５
ノートパソコン等の必携について …… ２５
学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて …… ２５
琉球大学生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ …… ２５

○出願書類等一覧
出願書類等の記入上の注意 …… ２６

1. 琉球大学入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

平成２９年２月９日
制　　定

琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は，「自由平等，寛容平和」の建学の精神の下，「普遍的価値を身につけた２１世紀型市民として，地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ，さらに具体的に以下の４つを目指し人材を育成します。

①豊かな教養と自己実現力を有し，総合的な判断力を備えた人材
②優れた専門性を持ち，地域社会及び国際社会に貢献する人材
③外国語運用能力と国際感覚を有し，国際社会で活躍する人材
④地域の歴史と自然に学び，世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

求める学生像

琉球大学は，このような教育理念を理解し，本学で学ぶ強い意欲を持ち，次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

①高等学校段階までの教育において，基礎的な知識・技能を習得し，問題意識を持ち続け，主体的学習に取り組む態度を身につけた人
②異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し，地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
③自分自身の可能性を信じ，自己の個性を生かし，自己実現に意欲のある人

入学者選抜の基本方針

琉球大学は，各学部・学科等の求める学生像に沿って，多様な選抜方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく，意欲と主体性をもって学ぶことができるかを，多面的・総合的に評価し，社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部･学科等の入学者受入れの方針(アドミッション･ポリシー)

各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）については，各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/）をご覧ください。

入学者受入れの方針
＜二次元コード＞

2. 試験日程等

インターネット 出願登録期間	令和８（2026）年１０月１６日（金）～１１月６日（金）１７：００
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	令和８（2026）年１１月１日（日）～　１１月６日（金）１７：００必着
試　験　日	令和８（2026）年１２月２日（水）
合 格 発 表	令和８（2026）年１２月１１日（金）１５：００頃
入 学 手 続	令和８（2026）年１２月１４日（月）～１２月２５日（金） ９：００～１７：００必着

3. 募集人員

学　部　名	学　　科　　等		募集人員
人文社会学部	国際法政学科		若干名
	人間社会学科		若干名
	琉球アジア文化学科		若干名
国際地域創造学部	国際地域創造学科（昼間主コース）		若干名
理学部	数理科学科		若干名
	物質地球科学科	物理系	若干名
		地球環境系	若干名
	海洋自然科学科	化学系	若干名
		生物系	若干名
医学部	保健学科		若干名
工学部	工学科	機械工学コース	若干名
		エネルギー機械工学コース	若干名
		電気システム工学コース	若干名
		電子情報通信コース	若干名
		環境都市工学コース	若干名
		建築学コース	若干名
		知能情報コース	若干名
農学部	亜熱帯地域農学科		若干名
	亜熱帯農林環境科学科		若干名
	地域農業工学科		若干名
	亜熱帯生物資源科学科 （健康栄養科学コースを除く）		若干名

4. 出願要件

本学に志願できる者は，次の（1）～（4）のすべてに該当する者です。ただし，農学部各学科の志願者については，（1）～（5）のすべてに該当する者とします。

（1）日本の国籍を有しない

（2）次のいずれかに該当する

①外国において，学校教育における１２年の課程を修了した者（令和９（2027）年３月修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
国際バカロレア資格取得者，アビトゥア資格（ドイツ連邦共和国）取得者，バカロレア資格（フランス共和国）取得者及びジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国）取得者

②外国において，学校教育における１２年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者

（3）出入国管理及び難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者及び取得できる見込みの者

（4）独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（令和７（2025）年６月，１１月又は令和８（2026）年６月実施のいずれか）を受験し，以下の要件を満たす者
別表（４ページ）のとおり各学部・学科等が指定する文系又は理系の全教科を受験し，文系受験者は『日本語２００点以上（記述含む）』かつ『基礎学力（「総合科目」「数学」の合計）２００点以上』，理系受験者は『日本語２００点以上（記述含む）』かつ『基礎学力（「理科」「数学」の合計）２００点以上』であること

（5）農学部の志願者においては，「日本留学試験」の『日本語』『理科（２科目）』『数学』の４教科・科目のうち３教科・科目が，各教科・科目（『数学』においては，コース）の受験者全体の平均点（『日本語』については，「聴解・聴読解」及び「読解」の「合計」の平均点）以上であること

※本学他学部・学科等の私費外国人留学生特別選抜との併願は認められません。

※日本の国籍を有しない者で，日本の高等学校又は大学（短期大学を含む。）において，それぞれの教育課程を履修し，かつ卒業した者（令和９（2027）年３月卒業見込みの者を含む。）については，私費外国人留学生には出願できません。

5. 選抜方法等

（1）共通テストを免除し，各学部・学科が別表に定める「日本留学試験の試験教科・科目」の成績，「個別学力検査等」の成績及び出願書類を総合して選考します。
独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（令和７（2025）年６月，１１月又は令和８（2026）年６月実施のいずれか）を複数回受験した場合は，成績利用を希望する回の「成績確認書」又は「日本留学試験成績通知書（写）」を提出してください。

（2）成績証明書（調査書）
外国において，学校教育における１２年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの，国際バカロレア資格取得者，バカロレア資格（フランス共和国）取得者については，当該試験等の成績証明書（調査書）を提出してください。アビトゥア資格（ドイツ連邦共和国）取得者については，一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der Allgemeinen Hochschureife）を提出してください。ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国）を有する者は，成績評価証明書を提出してください。

（3）人文社会学部・理学部物質地球科学科・海洋自然科学科生物系及び工学部工学科（全コース）においては，出願者数が指定人数を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について第２段階選抜を行うことがあります。実施の有無は，本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp［入試情報］）でお知らせします。

※２段階選抜を実施した場合，第１段階選抜の合格者は１１月１３日（金）以降にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。不合格者へは不合格通知書を郵送します。

○日本留学試験の試験教科・科目の指定・２段階選抜

<table>
<tr><th>学部</th><th colspan="2">学　科　等</th><th>区分</th><th>出題教科・科目の指定</th><th>出題言語の指定</th><th>渡日前入学許可</th><th>２段階選抜</th></tr>
<tr><td rowspan="3">人文社会学部</td><td colspan="2">国際法政学科</td><td rowspan="3">文系</td><td rowspan="3">日本語
総合科目
数学（コース１またはコース２）</td><td rowspan="3">日本語</td><td rowspan="3">不可</td><td>出願者が３名を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について面接による第２段階選抜を行うことがある</td></tr>
<tr><td colspan="2">人間社会学科</td><td>出願者が３名を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について面接による第２段階選抜を行うことがある</td></tr>
<tr><td colspan="2">琉球アジア文化学科</td><td>出願者が４名を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について小論文及び面接による第２段階選抜を行うことがある</td></tr>
<tr><td>国際地域創造学部</td><td colspan="2">国際地域創造学科
（昼間主コース）</td><td>文系</td><td>日本語
総合科目
数学（コース１またはコース２）</td><td>日本語又は英語</td><td>不可</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="6">理学部</td><td colspan="2">数　理　科　学　科</td><td rowspan="6">理系</td><td>日本語
理科（物理，化学，生物から２科目）
数学（コース２）</td><td rowspan="6">日本語又は英語</td><td>不可</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">物質地球科学科</td><td>物理系</td><td>日本語
理科（物理に加え，化学，生物のいずれか１科目の合計２科目）
※物理必須
数学（コース２）</td><td>不可</td><td>出願者が２名を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について面接による第２段階選抜を行うことがある</td></tr>
<tr><td>地球環境系</td><td rowspan="3">日本語
理科（物理，化学，生物から２科目）
数学（コース１又はコース２）</td><td>不可</td><td>出願者が５名を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について面接による第２段階選抜を行うことがある</td></tr>
<tr><td rowspan="2">海洋自然科学科</td><td>化学系</td><td>不可</td><td></td></tr>
<tr><td>生物系</td><td>不可</td><td>出願者が２名を超えた場合，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について面接による第２段階選抜を行うことがある</td></tr>
<tr><td>医学部</td><td colspan="2">保　健　学　科</td><td>理系</td><td>日本語
理科（物理，化学，生物から２科目）
数学（コース１又はコース２）</td><td>日本語</td><td>不可</td><td></td></tr>
</table>

学部	学科等		区分	出題教科・科目の指定	出題言語の指定	渡日前入学許可	２段階選抜
工学部	工学科	機械工学コース	理系	日本語 理科（物理，化学） 数学（コース2）	日本語	不可	出願者が５名を超えたコースについては，日本留学試験の成績による第１段階選抜を行い，その合格者について口頭試問を含む面接による第２段階選抜を行うことがある
		エネルギー機械工学コース					
		電気システム工学コース					
		電子情報通信コース					
		環境都市工学コース					
		建築学コース					
		知能情報コース					
農学部	亜熱帯地域農学科		理系	日本語 理科（物理，化学，生物から２科目） 数学（コース１又はコース２）	日本語	不可	
	亜熱帯農林環境科学科						
	地域農業工学科						
	亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）						

○個別学力検査等

<table>
<tr><th rowspan="2">学部</th><th rowspan="2" colspan="2">学科等</th><th colspan="2">個別学力検査等</th></tr>
<tr><th>国内在住受験者</th><th>国外在住受験者</th></tr>
<tr><td rowspan="3">人文社会学部</td><td colspan="2">国際法政学科</td><td colspan="2">対面面接</td></tr>
<tr><td colspan="2">人間社会学科</td><td colspan="2">対面面接</td></tr>
<tr><td colspan="2">琉球アジア文化学科</td><td colspan="2">小論文・対面面接</td></tr>
<tr><td>国際地域創造学部</td><td colspan="2">国際地域創造学科
（昼間主コース）</td><td colspan="2">オンライン面接
（一部英語で行う）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">理学部</td><td colspan="2">数理科学科</td><td colspan="2">対面面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">物質地球科学科</td><td>物理系</td><td colspan="2">対面面接</td></tr>
<tr><td>地球環境系</td><td colspan="2">対面面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">海洋自然科学科</td><td>化学系</td><td>対面面接</td><td>オンライン面接</td></tr>
<tr><td>生物系</td><td colspan="2">対面面接</td></tr>
<tr><td>医学部</td><td colspan="2">保健学科</td><td>対面面接</td><td>オンライン面接</td></tr>
<tr><td>工学部</td><td colspan="2">工学科</td><td>対面面接
（口頭試問を含む）</td><td>オンライン面接
（口頭試問を含む）</td></tr>
<tr><td>農学部</td><td colspan="2">全学科（亜熱帯生物資源科学科
健康栄養科学コースを除く）</td><td>対面面接
（口頭試問を含む）</td><td>オンライン面接
（口頭試問を含む）</td></tr>
</table>

※実施方法等に変更が生じた際には，本学ホームページにて速やかにお知らせします。

6. 選抜試験に係る配点（日本留学試験及び個別学力検査等）

学部	学科等		日本留学試験（3科目）	個別学力検査等		志願理由書（※）	合計	備考
				面接	小論文			
人文社会学部	国際法政学科		850	800		面接参考	1,650	
	人間社会学科		800	800		面接参考	1,600	日本留学試験の日本語の記述は合計点に加えない。
	琉球アジア文化学科		800	400	400	面接参考	1,600	日本留学試験の日本語の記述は合計点に加えない。
国際地域創造学部	国際地域創造学科（昼間主コース）		800	800			1,600	日本留学試験の日本語の記述は合計点に加えない。
理学部	数理科学科		850	合・不合で判定する			850	
	物質地球科学科	物理系	1,000	400			1,400	日本留学試験の日本語の記述は合計点には加えない。 理科の得点を2倍し，1000点を日本留学試験の得点とする。
		地球環境系	850	合・不合で判定する			850	
	海洋自然科学科	化学系	850	400			1,250	
		生物系	400	400			800	日本留学試験のうち日本語の得点に2／9，数学に1／2を乗じ，400点を合計点とする。
医学部	保健学科		850	100		面接参考	950	
工学部	工学科	全コース	850	面接（口頭試問を含む）250			1,100	
農学部	全学科（亜熱帯生物資源科学科健康栄養科学コースを除く）		800	面接（口頭試問を含む）200			1,000	日本留学試験の日本語の記述は合計点には加えない。

※人文社会学部および医学部保健学科は，出願の際に志願理由書の提出が必須です。

7．試験日時及び試験場

（１）試験日：令和８(2026)年１２月２日（水）

※試験場または実施方法欄について，試験場名の記載がある場合は「対面」，オンラインと記載がある場合はオンラインを活用して実施します。
※国外受験者及び国内受験者でオンラインを活用した選抜を受験する者については，面接方法の詳細（日時等を含む。）を，試験日の２週間前までにＥメール等で個別にご連絡します。
※試験開始時刻の３０分前までに，面接は集合時刻までに各試験場へ到着してください。
※試験開始時刻（面接は，集合時刻）から３０分を超えて遅刻した者は，受験することができません。
※受験者全員が集合次第，面接を開始する場合があります。また，受験者数により，面接の集合時刻と開始時刻を変更することがあります。その場合は別途各受験者へお知らせします。

学部	学科等		試験場または実施方法	個別学力検査等		
				小論文	面接	
				試験時間	集合時刻	開始時刻
人文社会学部	国際法政学科（全受験者）		千原キャンパス 人文社会学部試験場		９：５０	１０：００
	人間社会学科（全受験者）		千原キャンパス 人文社会学部試験場		１３：００	１３：１０
	琉球アジア文化学科（全受験者）		千原キャンパス 人文社会学部試験場	１０：００～１２：００	１３：００	１３：１０
国際地域創造学部	国際地域創造学科（昼間主コース）（全受験者）		オンライン		個別連絡	
理学部	数理科学科（全受験者）		千原キャンパス 理学部試験場		１３：００	１３：３０
	物質地球科学科	物理系（全受験者）	千原キャンパス 理学部試験場		１３：００	１３：３０
		地球環境系（全受験者）	千原キャンパス 理学部試験場		１３：００	１３：３０
	海洋自然科学科	化学系（国外在住受験者）	オンライン		個別連絡	
		化学系（国内在住受験者）	千原キャンパス 理学部試験場		１３：００	１３：３０
		生物系（全受験者）	千原キャンパス 理学部試験場		１３：００	１３：３０
医学部	保健学科（国外在住受験者）		オンライン		個別連絡	
	保健学科（国内在住受験者）		西普天間キャンパス 医学部試験場		９：３０	１０：００
工学部	工学科（国外在住受験者）		オンライン		個別連絡	
	工学科（国内在住受験者）		千原キャンパス 工学部試験場		１４：００	１４：３０

学部	学科等	試験会場または実施方法	個別学力検査等		
			小論文	面接	
			試験時間	集合時刻	開始時刻
農学部	全学科（国外在住受験者）（亜熱帯生物資源科学科健康栄養コースを除く）	オンライン		個別連絡	
	全学科（国内在住受験者）（亜熱帯生物資源科学科健康栄養コースを除く）	千原キャンパス農学部試験場		１０：３０	１１：００

（２）試験場の場所及び試験場下見

①各試験場の場所

【試験場配置図】https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2026/09/05.R9haichizu_shihi.pdf

試験場配置図は必ず事前に確認し，集合時刻までに集合場所に集まってください。

試験当日は十分な時間的余裕をもって試験場に向かってください。

②試験場下見　令和８(2026)年１２月１日（火）１５：００～１７：１５まで

各試験場の建物入口に受験者に対する連絡，注意事項及び試験室配置図を掲示しますので，試験室等の確認を行ってください。試験室内への立入はできません。

8. 出願手続

（１）出願手続

①出願登録のためのＥメールアドレスの準備

Ｅメールアドレスは，スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが，本学からのメール（no-reply@52school.com）を確実に受信できるよう設定を確認してください。登録されたＥメールアドレス宛に，出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

②インターネット出願サイトへの登録

琉球大学ホームページ「入試情報」より，インターネット出願サイトにアクセスし，出願情報の登録を行います。

自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は，自宅以外（学校等）のパソコン等（インターネット環境）を利用していただいても構いません。

③入学検定料の支払い

詳細は「入学検定料の支払い」「災害等による入学検定料の特例措置」を参照してください。

④出願書類等の提出

インターネット出願

インターネット出願サイトで登録後，入学検定料を支払い，出願書類等を本学へ郵送・受理することで出願完了となりますので，ご注意ください。

出願書類を郵送する際は，郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので，十分な時間的余裕をもって発送してください（消印有効ではありません）。



インターネット出願サイトURL https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/
登録期間以外は，登録できません。
操作に関するお問い合わせ　：志願受付操作サポート窓口
0120－752－257（受付時間：9:00～20:00）（土日祝日利用可能）

（２）受付期間

インターネット出願 登録期間	令和８(2026)年１０月１６日（金）９：００～１１月６日（金）１７：００まで ※インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しません。 入学願書受付期間内に出願書類等を提出（郵送）することが必要です。
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	令和８(2026)年１１月１日（日）～１１月６日（金） 最終日１７：００必着（消印有効ではありません。）
入学検定料支払期間	令和８(2026)年１０月１６日（金）～１１月６日（金）１７：００まで

（３）出願書類等

高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事　　項
１．卒業（修了）証明書 又は 卒業（修了）見込証明書 ※写しは不可 【全員】	最終学校（日本の高等学校に相当する学校）のもの ※日本語以外の場合は，日本語訳を添付すること （名前の部分は，パスポート記載又は住民票記載のアルファベット表記にすること）
２．最終卒業（修了）学校の成績証明書（調査書） ※写しは不可	【該当者のみ】 最終学校（日本の高等学校に相当する学校）のもの 【国際バカロレア資格又はバカロレア資格（フランス共和国）取得者】 資格証明書（写）及び成績証明書 【アビトゥア資格の取得者】 一般的大学入学資格証明書 （Zeugnis der Allgemeinen Hochschulreife）の写し 【ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国）取得者】 成績評価証明書 ※日本語以外の場合は，日本語訳を添付すること（名前の部分は，パスポート記載又は住民票記載のアルファベット表記にすること）

※表彰等を受けた者は，関係書類の写しを添付してください。（※日本語以外の場合は，日本語訳を添付すること）

本学様式指定の書類
本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/r9shihi/）からダウンロードし印刷してください。

出願書類等	事　　項
３．志願理由書 （Ａ４サイズ）	【人文社会学部・医学部】 志願者本人の直筆で，黒のボールペン（消せるボールペンは不可）により作成してください。Word で作成する場合は，体裁・様式の変更は行わないでください。
４．オンライン面接等に関する誓約書 （Ａ４サイズ）	【個別学力検査等で面接が課される者（オンライン）】 志願者本人の直筆で，黒のボールペン（消せるボールペンは不可）により作成してください。（※対面面接者は提出不要です。）

インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事　　項
５．出願確認票 （Ａ４サイズ） 【全員】	インターネット出願登録後，同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。必ず裏面（２ページ目）も提出すること。 ※印字されている内容に誤りがないか，確認してください。修正する場合は，該当部分を二重線で消し，赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。ただし，志願内容に関する変更はできません。

出願書類等	事　　項
６．宛名ラベル （Ａ４サイズ） 【全員】	インターネット出願登録後，同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。 ※印字されている内容に誤りがないか，確認してください。修正する場合は，該当部分を二重線で消し，赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。

その他

出願書類等	事　　項
７．パスポート（写） （Ａ４サイズ） 【全員】	「パスポート」の写し（氏名・国籍・顔写真の分かるページ）
８．日本留学試験 成績確認書　又は 成績通知書（写） 【全員】	「日本留学試験」（令和７（2025）年６月，１１月又は令和８（2026）年６月実施のいずれか１つ）の成績確認書又は成績通知書の写し

※印刷方法について
カラー選択：モノクロ，カラーどちらでもかまいません。
印刷用紙：普通紙でかまいません。
ホッチキスは使用しないこと。
出願書類が２ページ以上ある場合は，両面印刷してください。

（４）提出方法・提出先

前項（３）出願書類等は，インターネット出願サイトから印刷し，宛名ラベルを貼った市販の角形２号封筒（２４０mm×３３２mmでＡ４サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）に入れ，「書留郵便」で郵送してください。１１月１日（日）よりも早く本学に到着しても問題ありません。ただし，書類の確認は１１月１日（日）から行います。なお，書類の受理についての連絡・電話でのお問い合わせ対応等は行いません。書留の引受番号より配送状況をご確認ください。入学願書受付期間終了後に到着した場合には受理できませんので，ご注意ください。

日本国外から発送する場合，特に時間がかかることがあるため，期日までに到着するよう早めに発送してください。

※入学願書の受付は，原則として郵送に限ります。

【提出先】 琉球大学学生部入試課	〒９０３－０２１３ 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 全保連ステーション（大学会館）１階 電話：０９８－８９５－８１４１

（５）提出書類の注意事項

・氏名は，通称・略字等は使用せず，正確かつ丁寧に記入してください。
また，インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない場合や，文字数制限のため氏名の入力ができない場合は氏名の一部を入力の上，印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し，赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で正しい氏名を記入してください。
・出願書類，日本留学試験，パスポートのアルファベット表記を揃えてください。
・出願書類に記入もれ，その他不備のある場合は受理できません。
・出願書類の受付後は，出願書類の返却及び記載事項の変更は認めません。
・出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は，入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
・出願書類提出後，「出願確認票」で届け出た母国住所，志願者現住所，合格通知書送付先が変更になった場合は，直ちに琉球大学学生部入試課（電話０９８－８９５－８１４１）に連絡してください。

9. 受験票

令和８(2026)年１１月１３日（金）以降，インターネット出願サイトよりダウンロードが可能となります。
ダウンロードした受験票は印刷し，試験当日に必ず持参してください。

10. 入学検定料の支払い

（１）入学検定料　１７，０００円

①入学検定料の他に，別途必要なインターネット出願サイトサービス利用料（９００円）及び入学検定料の支払いに係る手数料は志願者負担となります。

※試験成績開示を希望する場合は，入学検定料に開示手数料（６５０円）を併せて徴収します。

②災害等により被災された方については，入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については，「１１．災害等による入学検定料の特例措置」を参照ください。

（２）入学検定料支払期間

令和８(2026)年１０月１６日（金）～１１月６日（金）１７：００まで

（３）支払い方法（インターネット出願サイトで選択できます。）

コンビニエンスストア，Pay-easyでの支払い（銀行ATM，ゆうちょ銀行ATM，ネットバンキング），クレジットカード（VISA，Master Card，JCB，AMERICAN EXPRESS，Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

①銀行窓口での支払いはできません。

②コンビニエンスストアに設置されているＡＴＭでの支払いはできません。

③コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

（４）入学検定料の返還について

支払済の入学検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

ア．入学検定料を支払ったものの，出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了，又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

イ．誤って入学検定料を二重に支払った場合

ウ．第１次選考で不合格者となった場合（１３，０００円を返還）

エ．災害等により被災した特例措置対象者が入学検定料を支払った場合

※いずれの場合でも，インターネット出願サイトサービス利用料（９００円）及び入学検定料の支払いに係る手数料は返還しません。

※成績開示請求の希望登録をしていた場合は，その手数料６５０円も返還します。

◆上記「ア」から「エ」に該当する場合（返還手続き）

返還手続きはWEB上での登録となります。以下の二次元コード，URLから申請を行ってください。

検定料払戻請求受付URL：https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc

検定料払戻請求受付
＜二次元コード＞

申請期限：令和９(2027)年３月３１日（水）

※返還には請求情報登録後，１ヶ月程度かかります。

【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 電話：０９８－８９５－８０５８ メール：krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp

11. 災害等による入学検定料の特例措置

本学では，令和９年度の全ての入学者選抜に関して，文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため，特例措置を実施し，次に該当する入学志願者の入学検定料を免除します。※申請する場合は「入学検定料」を払い込まないでください。

（１）措置内容

入学検定料の免除：　１７，０００円

（２）免除の対象者及び必要書類

対　象　者	必要書類（写し）
①災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で，以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア．主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ．主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
②居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

・東日本大震災関連情報：文部科学省ＨＰ（https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/）

・熊本県熊本地方を震源とする地震について（平成28年）：
文部科学省ＨＰ（https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm）

・その他の災害：文部科学省ＨＰ（https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm）

（３）申請の方法　※申請する場合は「入学検定料」を払い込まないでください。

インターネット出願サイトでの出願登録前に，申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

①学生部入試課へ連絡の上，該当の可否及び必要書類等について確認してください。

②本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/shihiryugakusei/）より所定の様式「検定料免除申請書」をダウンロードしてください。

③「検定料免除申請書」をＡ４サイズで印刷の上，必要事項の記入，被災状況をの理由選択をしてください。

④学生部入試課へ必要資料をＦＡＸ又はＥメールで送付してください。

⑤必要書類を添えて，出願書類とともに「検定料免除申請書」の原本を下記へ提出してください。

（４）入学検定料を誤って納入した場合

本特例措置に該当するにも関わらず，誤って納入した入学検定料の返還を希望する場合は，WEB 上での登録に加え，罹災証明書等（写し）を学生部入試課へ提出してください。申請内容確認後，入学検定料を返還します（払戻の理由は「災害等による特例措置」を選択してください）。

検定料払戻請求受付 URL：https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc

検定料払戻請求受付
＜二次元コード＞

申請期限：令和９(2027)年３月３１日（水）
※返還には請求情報登録後，１ヶ月程度かかります。

【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 電話：098-895-8058 メール：krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp

【罹災証明書等（写し）提出先】

琉球大学学生部入試課	〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 電話：098-895-8141　　FAX：098-895-8129 メール：nsnsdl@acs.u-ryukyu.ac.jp

12. 障がい等のある入学志願者(受験時における合理的配慮等)

障がい等を有する者，疾病・負傷等により受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者は，あらかじめ本学障がい学生支援室に「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については，本学において検討し，その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は，記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また，上記手続きには２～３週間を要します。合理的配慮の内容によっては，対応にさらなる時間を要する場合があります。

なお，相談の内容によっては，本学の試験までに対応できず，配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので，可能な限り早めに相談してください。事前相談は随時受け付けております。

（１）申請期限　令和８（2026）年１０月１６日（金）（消印有効）

※申請期限後の書類については，受理しませんのでご注意ください。
※共通テストで受験上の配慮申請が認められた場合でも，本学の障がい学生支援室へ申請が必要です。
なお，期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により，障がいを有することとなった場合は，その時点で速やかに相談してください。

（２）申請方法

以下の書類を，障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。
①「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）
②「医師からの意見書」（本学指定の様式）
③その他相談する際に必要な参考資料
※上記①及び②の本学指定の様式は，本学障がい学生支援室ホームページ（https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp）「支援を希望される皆さまへ」よりダウンロードできます。
※必要に応じて，追加資料の提出を依頼することもあります。
※本学が必要と判断した場合は，本学において志願者，保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

【問い合わせ先】 琉球大学障がい学生支援室	〒９０３－０２１３ 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地 全保連ステーション（大学会館）２階 電話：０９８－８９５－８７５０ ＦＡＸ：０９８－８９５－８７９１ Ｅ－ｍａｉｌ：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

13. 受験に関する注意事項

受験上の注意事項

（１）個別学力検査等の日程・試験場は，学部・学科等により異なるので，注意してください。

（２）試験場は，学部ごとに散在していますので，事前に下見をしておくことをお奨めします。各試験場の試験室配置図（面接集合場所を含む）及び注意事項は，「７．試験日時及び試験場」欄を確認してください。

（３）試験当日は，試験開始時刻の３０分前までに，面接（口頭試問を含む）においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお，試験室への入室は監督者の指示に従ってください。

（４）試験室へ入室し，座席についたとき，琉球大学受験票の「受験番号」と机に貼ってある「受験番号」が同じであることを確認してください。

（５）試験開始時刻（面接（口頭試問を含む）において集合時刻）から３０分を超えて遅刻した者は，受験することができません。

（６）試験室には，必ず本学の受験票を携帯し，監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は，当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。

（７）ア　受験票のほかに試験時間中，机の上に置けるものは，次のとおりです。

・黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。），鉛筆キャップ
・シャープペンシル（黒い芯に限る。）
・プラスチック製の消しゴム
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・時計（辞書，電卓，端末等の機能があるものや，それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
・眼鏡，ハンカチ，目薬，ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には，解答を一時中断させて，試験終了まで預かることがあります。

なお，通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとし，不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとし，不正行為となります。）

また，座布団，クッション，タオル，ひざ掛け，手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は，試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

イ　試験時間中に，次のものを使用してはいけません。

・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具
・携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず，身につけていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

なお，イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

※試験時間中，病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は，受験時における合理的配慮申請が必要です。

ウ　試験時間中に使用してはいけない電子機器類は，受験する教科・科目の試験室への受験者入室終了時刻までに，必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に，

監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。

エ　耳栓は，監督者の指示が聞こえない場合がありますので，使用できません。

※試験時間中，病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は，受験時における合理的配慮申請が必要です。

（８）問題冊子は，試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。

（９）解答用紙には，受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は，無効とすることがあります。

（１０）試験時間中は，試験室からの退席は認めません。ただし，用便，身体の不調又は質問等がある場合は，挙手をして監督者の指示に従ってください。

（１１）解答用紙を試験室外に持ち出した場合は，無効となります。

（１２）解答用紙は，解答の如何にかかわらず必ず提出してください。

（１３）試験当日は，各試験場内への自動車，オートバイ等の乗り入れを原則禁止します。

（１４）悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は，十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。

（１５）学校保健安全法施行規則第１８条に定める感染症（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等）に罹患し，試験当日までに治癒していないか出席停止期間等が終了していない受験者は，他の受験者への感染のおそれがあるため，受験できませんのでご注意ください。ただし，病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。
なお，上記により受験できなかった場合の追試験等の措置及び検定料の返還は行いません。

（１６）マスクの着用は，原則として個人の判断に委ねることとします。ただし，咳などの症状のある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

※本人確認等のため，試験開始後でも試験監督者が声をかけることがあります。

※実施方法等に変更が生じた際には，本学ホームページにて速やかにお知らせします。

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。

なお，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

①出願確認票，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の記入（インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等）をすること。
②カンニング（試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど）をすること。
③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑦試験時間中に，使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑧試験時間中（面接（口頭試問，実技を含む）時間及び面接待機時間を含む。）に，携帯電話やスマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（緊急の連絡が必要な場合は，試験監督者等に申し出ること。）
※通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとします（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとします。）
※イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中，病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は，受験時における合理的配慮申請が必要です。）
⑨「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも，次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，上記と同様です。

①試験時間中に使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具や携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，ＩＣレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていること。
②試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
③試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14. 合格発表

合格者の発表は，本人あてに合格通知書と入学手続書類を郵送します。
また，本学ホームページ（https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/successfulapplicants/）にも掲載します。不合格者への通知は行いません。なお，電話による合否の問い合わせには一切応じません。

合格発表：令和8年12月11日(金)15:00頃

15. 入学手続

詳細は，合格者に発送する「入学手続案内」をご確認ください。

（１）入学手続期間

令和８（2026）年１２月１４日（月）～１２月２５日（金）９：００～１７：００（必着）
（土日・祝日を除く）
※入学手続書類等は，原則「書留郵便」で郵送してください。

（２）入学料及び授業料

入学料	２８２，０００円
授業料	（前期分）　２６７，９００円 （年　額）　５３５，８００円

※上記については令和８年度入学者の金額であり，入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は，改定時から新たな金額が適用されます。
※授業料の納入については，本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も併せて納入することができます。
※大学独自の授業料免除制度等については，合格者に送付する「入学手続案内」または下記の本学ホームページをご確認ください。
【学生生活支援情報ホームページ】https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/

（３）留意事項

①合格者は，本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。
②入学手続書類等は，令和８(2026)年１２月２５日（金）１７：００までに必着すること。期日までに入学手続を完了しない者は，入学を辞退したものとして取扱います。郵便局において入学手続期間までに必着することを確認してから発送してください。
③特別の事情により入学を辞退する場合は，事前に合格した学部学務係へ連絡の上，具体的な辞退理由を記し，令和８(2026)年１２月２５日（金）１７：００までに，本学所定の「入学辞退届（願）」を合格した学部学務係へ提出し，その許可を得た場合に限り，その入学辞退を認めます。
④入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で，入学手続期間後に入学を辞退する場合は，合格した学部学務係に必ず電話連絡の上，令和９(2027)年３月３１日（水）１７：００までに入学料の全額を納入してください。

16. 日本留学試験に関する照会先

（1）日本留学試験に係る一般的な問い合わせ，受験の申込み，成績照会等について

日本留学試験受付センター

〒２２０－０００４　神奈川県横浜市西区北幸２－６－２６　ＨＩ　横浜ビル７階

日本留学試験受付センター

電話：０５７０－５５－０５８５

（一部携帯電話，ＩＰ電話及び海外からの電話：０４５－６２０－７２４３）

ＦＡＸ　０４５－６２０－７９６２　　Ｅ－ｍａｉｌ eju@sdcj.co.jp

（電話問い合わせ：土曜日・日曜日・祝日・年末年始＜１２月３０日から１月４日まで＞を除く平日）

（2）上記以外

独立行政法人日本学生支援機構　留学生事業部　留学試験課

〒１５３－８５０３　東京都目黒区駒場４－５－２９

電話　０３－６４０７－７４５７　　FAX　０３－６４０７－７４６２

Ｅ－ｍａｉｌ jasso_eju@jasso.go.jp

「日本留学試験に関するよくあるご質問」

https://www.jasso.go.jp/faq/ryugaku/eju/about/index.html#/

17. 個人情報の利用等

（1）本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は，次のとおり利用又は提供しますので，あらかじめご了承ください。

①入学者選抜，合格発表及び入学手続に係る業務で利用します。

②入学手続者及びその保護者等の住所・氏名等につき，学生支援関係業務（健康診断，入学料免除，入学料徴収猶予，授業料免除，奨学生採用，就職支援，入寮手続等），教務関係業務（学籍管理，修学指導，成績管理等），納入金関係業務（授業料徴収等）で利用します。

③入学者選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお，統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は，個人が特定できないよう配慮します。

④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，合否及び入学手続き等に関する個人情報を，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

⑤本学の関連団体である琉球大学同窓会，琉球大学後援財団，各学部・学科同窓会，各学部・学科後援会及び琉球大学生活協同組合に，氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。

（2）上記（1）の各種業務での利用にあたっては，本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に，必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合，受託業者に対し，当該個人情報について，その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し，かつその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。

（3）出願書類の不備等がある場合，その訂正・補完を速やかに行っていただくため，本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを，保護者又は高等学校等に通知する場合があります。

（4）本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は，上記及び個人情報の保護に関する法律第１８条，第２７条及び第２８条に規定されている場合を除き，本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

18. 入試情報開示に関する事項

（1）個別学力検査等の採点・評価基準

①人文社会学部

国際法政学科	面　接	○進学の動機，学習意欲，日本語能力を総合的に評価します。
	志願理由書	○面接の参考にします。
人間社会学科	面　接	○進学の動機，学習意欲，日本語能力を総合的に評価します。
	志願理由書	○面接の参考にします。
琉球アジア文化学科	面　接	○進学の動機，学習意欲，日本語能力を総合的に評価します。
	小論文	○理解力，考察力，論理的思考力，記述力，完結度等を評価します。 ○誤字，脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
	志願理由書	○面接の参考にします。

②国際地域創造学部　国際地域創造学科（昼間主コース）

面　接	○進学の動機，学習意欲，基礎的な日本語及び英語能力を総合的に評価し点数化します。

③理学部

数理科学科	面　接	○数学の基礎学力と学習意欲を総合的に評価します。
物質地球科学科（物理系）	面　接	○志願理由，学習への意欲，適性，物理学の基礎学力（数学の基礎学力も含む）等を総合的に評価します。
物質地球科学科（地球環境系）	面　接	○志望理由，学習への意欲，適性等を総合的に評価します。
海洋自然科学科（化学系）	面　接	○意欲（動機，興味のある化学の分野，大学で学びたいこと，将来計画，進路）および化学の基礎学力（日本留学試験の化学の出題範囲）を点数化し，評価します。
海洋自然科学科（生物系）	面　接	○生物学に対する関心と基礎知識，学習意欲，動機，適性，主体性，協調性等を総合的に評価します。

④医学部　保健学科

面　接	○動機，意欲，適性，表現力等を総合的に評価します。
志願理由書	○面接の参考にします。

⑤工学部　工学科（全コース共通）

口頭試問を含む面接	○志望理由・動機，将来計画及び長所・特技・自己アピールなどの質疑をとおして，意欲や個性などを評価し，点数化します。 ○数学，物理の基礎学力を評価する口頭試問を行い，点数化します。

⑥農学部（学部共通（健康栄養科学コースを除く））

口頭試問を含む 面　接	○学びたい分野や意欲，将来の目標そして主体性や協調性などを評価します。また，農学部で重要となる教科・科目（数学・理科・英語に関する科目）等に関する質問を通し，農学についての理解度や関心及び基礎的な学力，さらに日本語能力を評価します。

（2）合否判定基準

①全学部の基本的な基準

○日本留学試験及び個別学力検査等の成績の総合得点により，上位から順次合格者とします。
○日本留学試験及び個別学力検査等（実技検査，小論文，面接等を含む）のいずれか１科目でも欠席又は０点の者については，不合格とします。

②学部ごとの基準

1）人文社会学部

国際法政学科	○日本留学試験及び面接を総合的に判定します。
人間社会学科	○日本留学試験及び面接を総合的に判定します。
琉球アジア文化学科	○日本留学試験，小論文及び面接を総合的に判定します。

2）国際地域創造学部　国際地域創造学科（昼間主コース）

○日本留学試験,面接の成績を総合評価により判断し判定します。

3）理学部

数理科学科	○日本留学試験及び面接の成績等を総合して判定します。
物質地球科学科 （物理系）	○日本留学試験及び面接の成績を総合して判定します。
物質地球科学科 （地球環境系）	○総合点で判定します。
海洋自然科学科 （化学系）	○総合点で判定します。
海洋自然科学科 （生物系）	○日本留学試験及び面接の成績等を総合して選考します。

4）医学部　保健学科

○日本留学試験，面接の評価に基づいて総合的に判定します。

5）工学部　工学科（全コース共通）

○日本留学試験，口頭試問を含む面接を点数化し，総合得点で順位付けを行い，合否を判定します。

6）農学部（学部共通（健康栄養科学コースを除く））

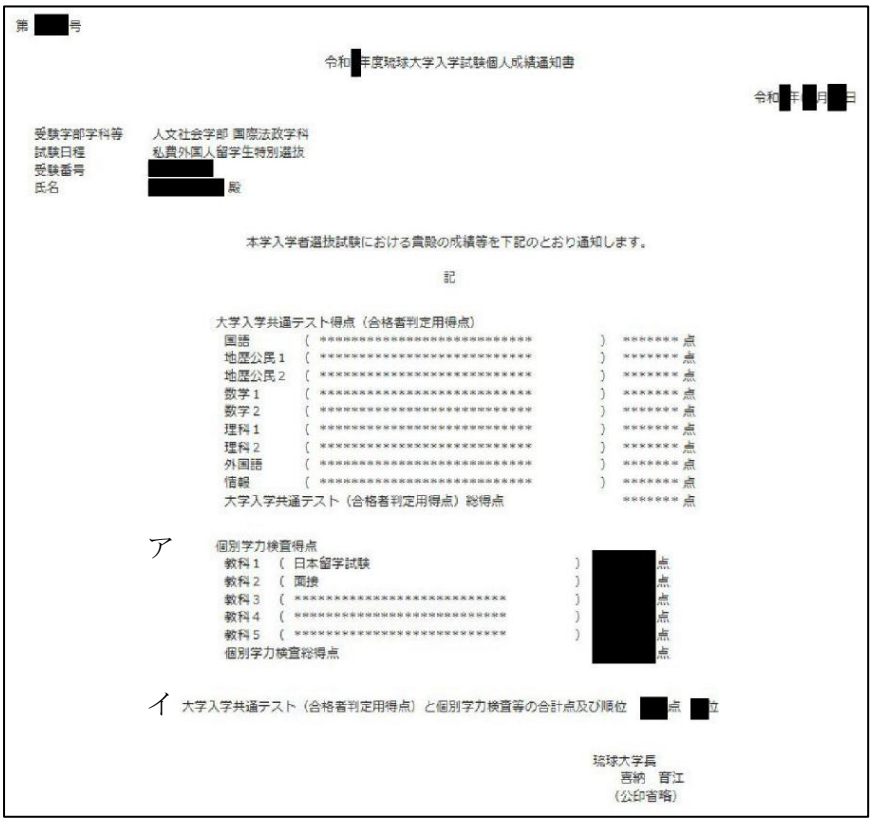
○「日本留学試験」の『日本語』『理科（２科目）』『数学』の４教科・科目のうち３教科・科目が，各教科・科目（『数学』においては，コース）の受験者全体の平均点（『日本語』については，「聴解・聴読解」及び「読解」の「合計」の平均点）以上であること。
○日本留学試験及び個別学力検査等の総合得点により，上位から順次合格者とします。

（３）試験成績開示

令和９年度私費外国人留学生特別選抜の個人成績を，インターネット出願サイトで試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法，開示内容及び開示方法は以下のとおりです。出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので，ご注意ください。

①開示請求者	成績開示希望者（受験者本人）。代理人請求は認めません。
②　開示内容	ア　個別学力検査等の得点 イ　総合得点及び順位
③申請方法 出願手続き時に同時申請	インターネット出願時に個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
④開示期間	令和９（2027）年５月１日（土）１０：００～６月３０日（水）１７：００ ※開示期間外は閲覧できません。
⑤開示手数料	１選抜ごとに６５０円を徴収します。 入学検定料と併せてお支払いください。
⑥開示方法	・本学ホームページ（入試情報サイト）個人成績開示サイトより開示します。「氏名」，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力のうえ閲覧できます。 ※成績開示までの間，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」の管理にはご注意ください。 ※郵送はしません。

個人成績開示サイト表示イメージ



第 [redacted] 号

令和[redacted]年度琉球大学入学試験個人成績通知書

令和[redacted]年[redacted]月[redacted]日

受験学部学科等　人文社会学部 国際法政学科
試験日程　私費外国人留学生特別選抜
受験番号　[redacted]
氏名　[redacted] 殿

本学入学者選抜試験における貴殿の成績等を下記のとおり通知します。

記

大学入学共通テスト得点（合格者判定用得点）

国語	（ ********** ）	******* 点
地歴公民１	（ ********** ）	******* 点
地歴公民２	（ ********** ）	******* 点
数学１	（ ********** ）	******* 点
数学２	（ ********** ）	******* 点
理科１	（ ********** ）	******* 点
理科２	（ ********** ）	******* 点
外国語	（ ********** ）	******* 点
情報	（ ********** ）	******* 点
大学入学共通テスト（合格者判定用得点）総得点		******* 点

ア　個別学力検査得点

教科１	（ 日本留学試験 ）	[redacted] 点
教科２	（ 面接 ）	[redacted] 点
教科３	（ ********** ）	[redacted] 点
教科４	（ ********** ）	[redacted] 点
教科５	（ ********** ）	[redacted] 点
個別学力検査総得点		[redacted] 点

イ　大学入学共通テスト（合格者判定用得点）と個別学力検査等の合計点及び順位　[redacted]点　[redacted]位

琉球大学長
吉納　育江
（公印省略）

【開示内容】
ア．個別学力検査等の得点

イ．総合得点及び順位

○ 参考情報

ノートパソコン等の必携について

本学では，高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること，情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること，各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として，ノートパソコン等を必携としております。

ノートパソコン等の性能などについては，本学ホームページに掲載しておりますので，必ずご確認ください。

なお，条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は，新たに購入する必要はありません。

【URL】https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/

また，推奨するスペックを満たすパソコンは
琉球大学生活協同組合でも販売･サポートしています。

【琉球大学生活協同組合URL】
https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/

大学生協ホームページ
＜二次元コード＞

学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて

学生寮（千原寮）への入寮を希望する方は，下記担当窓口宛に「千原寮入寮願」という件名で，本文に（１）～（６）の情報を記入し，令和９（2027）年２月１９日（金）（※期限厳守）までにメールを送付してください。担当者がメール確認後，「入寮願」様式を送付し手続きを進めます。メール送信後，１週間が経過しても連絡がない場合は，電話にて下記担当窓口へ問い合わせてください。

（１）氏名（アルファベットの氏名と漢字がある場合は，漢字名も記載すること）
（２）生年月日
（３）国籍
（４）連絡を取ることができる電話番号・メールアドレス
（５）受験番号
（６）出願する学部名

【担当窓口】 琉球大学　学生部学生支援課 寮務係（学寮事務室）	〒９０３－０１２９ 沖縄県中頭郡西原町字千原５９番地 電話：０９８－８９５－８１０１・８１３３ メール： gakuryo@acs.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ

琉球大学生協では，入学試験及び入学準備に伴う各種支援（教科書教材，パソコン等の学習教材，食生活，アパートマンション等の紹介）を行っており，生協の資料を希望する入学志願者には，各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。なお，資料の送付は日本国内のみに限ります。予めご了承ください。

(1)本学のインターネット出願時に資料請求する
インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2)琉球大学生協のホームページから資料請求する
下記URL，二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法，パソコン等の学習教材等についてもご紹介しております。
【琉球大学生活協同組合URL】https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/
※本ページ内上部に掲載の二次元コードよりアクセス可能です。

(3)電話で資料請求する：下記までお問い合わせください。

琉球大学 生活協同組合	電話　098－895－2620 (9:00～17:00)　土日祝日を除く

出　願　書　類　等　一　覧

高等学校等から取り寄せる書類		
1	卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	全員
2	最終卒業（修了）学校の成績証明書（調査書）	全員
本学様式指定の書類		
3	志願理由書（Ａ４サイズ）	人文社会学部・医学部に出願する者
4	オンライン面接等に関する誓約書（Ａ４サイズ）	個別学力検査等で面接をオンラインで受ける者 （※対面面接は提出不要です。）
インターネット出願サイトから印刷する書類		
5	出願確認票（Ａ４サイズ）	全員
6	宛名ラベル（Ａ４サイズ） 出願書類等提出用封筒角形２号に貼り付けること。	全員
その他		
7	パスポート（写し）（Ａ４サイズ）	全員
8	日本留学試験成績確認書　又は　成績通知書（写）	全員

出 願 書 類 等 の 記 入 上 の 注 意

記入に当たっては，本募集要項を熟読し，以下の事項に注意して記入してください。

1．記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。Wordで作成する場合は，体裁・様式の変更は行わないでください。
2．通称・略字等は使用せず，漢字は楷書で，数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3．「※印の欄」（受験番号欄，出欠欄等）は記入しないでください。
4．記入不備がある場合は，受理できませんので注意してください。
5．インターネット出願登録を行い，入学検定料を支払した後の記載内容の変更は認めません。
6．インターネット出願登録を行い，入学検定料を支払した後に，本人及び保護者の連絡先，住所を変更した場合は，直ちに本学学生部入試課（表紙裏面「問い合わせ先等一覧」参照）に連絡してください。

※出願書類の印刷について
　出願書類の印刷はA4サイズで行い，モノクロ，カラーどちらでもかまいません。また，印刷用紙は普通紙でかまいません。なお，出願書類が2ページ以上ある場合は，両面印刷してください。やむを得ず片面印刷する場合は，クリップで留めてください。ホチキス止めはしないでください。